

男女が共に参画し 多様な生き方が選択できる社会をめざして

新潟県女性センター情報

No. 122 2020年7月発行

にいがた女と男フェスティバル 2020 を開催します！

「にいがた女と男フェスティバル 2020・講演会」の開催が決定いたしました。

テーマは「スポーツと男女共同参画」です。毎日のように女性アスリートの活躍を目にすることができ、スポーツの指導者や団体役員となると…？

スポーツの世界での男女共同参画。その現状と課題を考えたいと思います。

また、県内で活動する団体のワークショップも開催予定です。詳細は、財団 HP 等でご案内いたします。皆さまのご参加をお待ちしております。

- ◆ 講師：小笠原 悦子さん
(順天堂大学 女性スポーツ研究センター センター長)
- ◆ 開催日：10月25日(日) 10時～12時
- ◆ 会場：新潟ユニゾンプラザ 多目的ホール
- ◆ 対象：テーマに関心ある方ならどなたでも
- ◆ 定員：120人(先着順予定)
- ◆ 参加費：無料
- ◆ 保育：一時保育あり(要事前申込)

★ 講演会に参加をご希望の方は、事前にお申込みが必要です。9月23日(水)より受付を開始します。

にいがた
女と男
フェスティバル
2020

講演会
10.25日
10:00～12:00
会場/新潟ユニゾンプラザ 多目的ホール
新潟市中央区上野 2-2-2

スポーツから考える
男女共同参画
～女性アスリートがスポーツ界で期待される理由～

講師：小笠原 悦子さん
順天堂大学 女性スポーツ研究センター センター長

参加費無料
対象/テーマに関心のある方ならどなたでも
事前申し込みが必要です
9月23日(水)より受付開始
お申し込み方法は顔面書簡
お申し込みする品目によるワークショップ参加費(予定)

主催：公益財団法人 新潟県女性財団
後援：新潟県、新潟県教育委員会、(公財)新潟県スポーツ協会

定員120人
【申込先着順】
手話・要約筆記あり
一時保育あり
※ 要事前申込

国際オリンピック委員会(IOC)の「オリンピック憲章」では、「スポーツにおける女性の地位向上」の「基本原則」がうたわれています。日本のスポーツ分野における女性アスリートの活躍が、期待されるのか？
また、女性の指導者、役員等の育成が抱える課題とは何か？
スポーツ分野にとどまらず、社会全体の女性活躍に関する取組へのヒントもみつかるかもしれません。
ぜひ、ご参加ください。

小笠原 悦子さん
順天堂大学、産業経済大学で専攻として国際経営、オハイオ州立大学にて博士号(スポーツマネジメント)を取得。スポーツに関わる女性を支援するNPO法人「ジョーシス」(NPO1)理事長、アジア大連代表(NPO)理事(国家女性スポーツワーキンググループ)メンバー、2004年エイボンアジア・オーストラリア・インドネシア・タイ・中国・韓国・日本・2018年IOC(国際オリンピック委員会)女性スポーツ委員。

★ 新型コロナウイルス感染症の状況により、中止等の場合があります。

「男女共同参画週間」キャッチフレーズ

そっか。いい人生は、いい時間の使い方なんだ。

ワクワク・ライフ・バランス

今年のテーマは「時間」。自分らしい人生を実現するために、時間をどう使っていくのか。家族や地域、社会はそれをどう後押ししていくのか。社会全体で考えてみませんか。



令和元年度 公益財団法人新潟県女性財団の事業及び決算について

昨年度の事業実施状況と決算の概要をご報告します。（詳しくは、財団 HP をご覧ください。）

◆ 主な事業の実施状況

各種セミナーやフェスティバルなど、約 2,800 人以上の方からご参加いただきました。ありがとうございました。

(1) 情報事業

- 啓発誌 ぶっくばらんす2号 『だって、おとこだから?』 (5,000 部)
- 『新潟県女性センター情報』 (No.117~No.120)、財団ホームページの改修 など



(2) 研修事業

- 女性活躍を支援する 『人材育成セミナー』 (13 講座)
- 市町村の地域の課題を取り上げる 『地域セミナー』 (16 地域)
- 現代的な課題を考える 『女性センター講座』、『男性向け講座』等 (5講座)
- 仕事と育児の両立を支援する 『ワーク・ライフ・バランス推進セミナー』
- 働く女性を応援する 『子ども料理教室&ママのリフレッシュ講座』

(3) 交流・支援事業

- 『にいがた女と男フェスティバル 2019』 (河合 薫さんの基調講演と 25 のワークショップ)
- 県内企業の男女共同参画をすすめる 『企業交流会議』 (4回) や 『研修支援』等 (12 企業・団体)
- 女性に対する暴力をなくす運動 (ユニゾンプラザ・パープル・ライトアップ)

(4) その他

- 新潟県女性センター (女性団体交流室等) の貸出



◆ 決算の状況

次のとおりです。補助金の減額など、厳しい状況でしたが 405,288 円の黒字となりました。
これからもみなさまのご支援をお願いいたします。

正味財産増減計算書

		令和元年度	平成30年度	増減額
		a	b	a-b
経常収益	補助金、助成金、受託費	30,733,123	32,987,228	△ 2,254,105
	基本財産利息	1,193,281	1,193,002	279
	会員会費等	1,441,460	1,474,505	△ 33,045
	事業収益 (受講料、施設収入等)	1,519,650	2,155,090	△ 635,440
	計	4,154,391	4,822,597	△ 668,206
	合 計 A	34,887,514	37,809,825	△ 2,922,311
経常費用	情報事業 (公1)	8,553,848	8,341,598	212,250
	研修事業 (公2)	10,030,490	12,267,125	△ 2,236,635
	支援・交流 (公3)	9,071,274	9,565,000	△ 493,726
	共通事業費	5,312,883	7,505,875	△ 2,192,992
	計	32,968,495	37,679,598	△ 4,711,103
	施設貸与事業	609,811	780,690	△ 170,879
	管理費 (法人会計)	903,920	1,475,947	△ 572,027
合 計 B		34,482,226	39,936,235	△ 5,454,009
経常増減額 A-B		405,288	△ 2,126,410	2,531,698

貸借対照表 (令和2年3月31日現在)

		当年度	前年度	増減
I 資産の部				
1. 流動資産				
1 流動資産	現金預金	2,194,917	3,880,782	△ 1,685,865
	未収金	38,387	19,186	19,201
	前払金	149,496	163,480	△ 13,984
	合 計	2,382,800	4,063,448	△ 1,680,648
2 固定資産	基本財産	116,031,039	115,989,934	41,105
	特定資産 (自主事業積立資産)	4,600,000	4,586,160	13,840
	その他固定資産 (電話加入権)	70,000	70,000	0
	合 計	120,701,039	120,646,094	54,945
資産合計		123,083,839	124,709,542	△ 1,625,703
II 負債の部				
1 流動負債	未払金	503,598	2,307,158	△ 1,803,560
	前受会費	100,000	78,000	22,000
	預り金	300,126	590,662	△ 290,536
	合 計	903,724	2,975,820	△ 2,072,096
2 固定負債		0	0	0
負債合計		903,724	2,975,820	△ 2,072,096
III 正味財産の部				
1 指定正味財産	寄付金	116,031,039	115,989,934	41,105
	(うち基本財産への充当額)	(116,031,039)	(115,989,934)	(41,105)
2 一般正味財産		6,149,076	5,743,788	405,288
	(うち特定資産への充当額)	(4,600,000)	(4,586,160)	(13,840)
正味財産合計		122,180,115	121,733,722	446,393
負債及び正味財産合計		123,083,839	124,709,542	△ 1,625,703

会 員 情 報

特定非営利活動法人

ワーキングウィメンズアソシエーション (WWA)

当団体は平成8年に設立し、18年にNPO法人化した新潟県内で働く女性の異業種交流会です。設立以来、仕事に役立つ研修や情報交換など会員向けの事業を中心に活動を重ねてきましたが、近年は行政と連携をした「女性向け創業支援」や「女性の視点を生かした防災講座」など、地域や社会のお役に立てる活動が増えてきました。

今年度についても、コロナ禍の影響で対面型の活動は自粛や延期を余儀なくされていますが、オンラインを利用した読書会やミーティング、メールやフェイスブックを利用したアンケートなど、新しいチャレンジを重ねているところです。

〈お問い合わせ先〉

ホームページアドレス

<https://www.wwa-n.com/>



新潟市防災課委託事業「親子防災講座」(2019年)



「SDGsセミナー」

(2019年 共催：中小企業大学校)

おすすめDVDの紹介

当財団では、研修用DVDの貸出を行っています。社員研修や学生の授業資料など、ご利用いただいています。当財団HPまたは、お電話にてお問い合わせください。

『産休・育休ガイドシリーズ』

③産休・育休への対応と男性の育休



日本経済新聞出版社 (35分)

新型コロナウイルスの影響で在宅勤務が広がっています。今まで職場が『居場所』だった男性が、自宅でこれまでかえりみなかった家事や育児と向き合い、当惑しているという話を聞きます。

このDVDはそのような男性にも入門編としてお勧めですし、「ワークライフバランス」を考えるきっかけにもなると思います。

『ちゃんとときいて 受けとめて』

～スクール・セクシャル・ハラスメント～



NPO法人SSHP全国ネットワーク (21分)

NPO法人が実施している相談電話から、子どもたちが訴えてくる内容を分かりやすくドラマ化しています。

現役の中学生が演じていて、「中学生はこんな風に思っているんだな」ということが、具体的に分かります。

中学生に関わる大人の方にオススメです。

お 知 ら せ

これから新潟県女性センター(新潟ユニゾンプラザ2階)で開催する、
各種講座・セミナーをご案内いたします。

人材育成セミナー

*参加費の割引制度があります。お電話にてお問い合わせください。

テーマ	日時	講師	参加費
アンガーマネジメント ～感情コントロールしながら上手に叱るコツをマスターする～	9/13(日) 13:30～16:30	小松 弘美さん ((株)こじま事務所 代表取締役)	3,000 円
ファシリテーション基礎編	10/11(日) 10:00～17:00	加留部 貴行さん (九州大学大学院 客員准教授)	5,000 円
ビジネス・フレームワークで学ぶ 組織マネジメントの基本 *連続参加をおすすめしますが、1日のみの参加も可。	2021 年 ①3/6(土)②3/7(日) 10:00～16:00	堀 公俊さん (NPO 法人日本ファシリテーション協会 フェロー)	各日 5,000 円

新潟県女性センター講座

テーマ	日時	講師	参加費
☆女性限定・少人数制 カ・ラ・ダ リフレッシュ☆ *ご都合のよい時間帯をお選びください。	8/29(土) ①10:00～11:30 ②13:30～15:00	内山 麻理子さん (ボディメイクトレーナー)	無 料
ハラスメント防止対策を考える ～パワーハラスメントを理解するために～	9/2(水) 13:30～15:00	内山 晶さん (弁護士)	無 料

○ 新潟県女性財団では新型コロナウイルスの感染防止対策に取り組んでいます。

- ◆ 新潟県女性センター(女性団体交流室、事務室)の定期的な消毒と換気
- ◆ 財団職員の検温、マスクの着用、手洗いなどの健康管理の徹底
- ◆ 事務室、窓口の飛沫防止シートの設置、職員の分散勤務

**○ 財団主催セミナー等の参加者・女性センター利用者の皆様へ****3密(密集、密接、密閉)防止にご協力をお願いいたします。**

- ◆ 発熱のあった方、風邪や咳の症状のあった方、体調のすぐれない方は、施設の利用やセミナーへの参加をご遠慮ください。
- ◆ マスクの着用と手洗い(アルコール消毒)をお願いします。
- ◆ セミナー等の参加定員、交流室の利用定員を少なくしています。
- ◆ グループワーク等に際しては距離をとり、飛沫防止シート等を設置します。
- ◆ 参加者のご連絡先の確認を行っています。(感染等があったときは、個人情報に配慮しながら速やかにご連絡します。)



【編集後記】「新しい生活様式」皆さんはどのように取り入れていますか。財団事務室では、向かいあう机の間にシートを設置しました。ワークショップで使った模造紙を支柱にしています。職員が生み出した「新しい活用方法」、これがなかなか使えます。見学&撮影可(＾o＾) (お)

編集・発行 公益財団法人新潟県女性財団

〒950-0994 新潟県新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ2階・新潟県女性センター
TEL:025-285-6610 FAX:025-285-6630 E-mail:npwf@npwf.jp